

令和6年度決算報告

1 会計基準について

本会の決算書は、「平成20年会計基準」に基づき、以下のとおり作成している。

*「平成20年会計基準」：内閣府公益認定等委員会が定めた公益法人会計基準（平成20年4月11日制定）

1) 会計区分について

本会の会計は、「公益目的事業会計」、「収益事業等会計」、「法人会計」の3つに区分されている。

(1)「公益目的事業会計」には、定款第4条に規定する7つの事業に係る経費等が計上されている。

(2)「収益事業等会計」は、収益事業である「施設の貸与等事業」「販売手数料及び出展広告料に関する事業」と、相互扶助事業である「福利厚生等に関する事業」に区分されている。

(3)「法人会計」には、事業費以外の管理部門経費等が計上されている。

2) 財務3基準について

公益社団法人には、法定要件として次の財務3基準を満たすことが求められる。

(1) 収支相償の原則（認定法第5条第6号、第14条）

公益目的事業に係る収入が、公益目的事業に要する費用を超えてはならない。

(2) 公益目的事業比率（認定法第5条第8号、第15条）

公益目的事業の費用が、事業費・管理費の合計額の50%以上でなければならない。

(3) 遊休財産保有制限（認定法第5条第9号、第16条）

遊休財産額（使途を定めない財産）が保有制限額（1年分の公益目的事業費相当額）を超えてはならない。

*「認定法」：公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）

2 令和6年度決算の概要

決算全体の規模は収益396,324,277円、費用393,265,082円、当期経常増減額3,059,195円となった。

なお、主な点は以下のとおりである。

1) 経常収益について（合計396,324,277円）

(1) 受取入会金は22,560,000円で、前年度と比較して2,412,000円の減、また、受取会費は165,966,000円で、前年度と比較して2,262,000円の減となった。なお、受取入会金及び受取会費については、会費規程に基づき、その50%を公益目的事業会計に計上した。（残額は法人会計に計上）

(2) 教育研修会参加料は54,989,341円で、前年度と比較して1,577,844円の増となった。

(3) 訪問看護・居宅介護事業収益は62,215,462円で、前年度と比較して1,881,981円の増となった。

2) 経常費用について（合計393,265,082円）

(1) 公益目的事業会計の経常費用は331,384,674円で、前年度と比較して17,948,966円の減となった。

(2) 収益事業等会計の経常費用は3,613,929円で、前年度と比較して3,547,908円の減となった。

(3) 法人会計の経常費用は58,266,479円で、前年度と比較して3,966,114円の増となった。

3) 令和6年度決算における財務3基準について

(1) 収支相償

公益目的事業経常収益297,008,697円＜公益目的事業経常費用331,384,674円

→費用が収益を上回っており、収支相償の条件を満たしている。

(2) 公益目的事業比率

公益目的事業経常費用331,384,674円 ÷ (経常費用合計393,265,082円 + 記念事業積立額500,000円)
= 84.1% ≧ 50%

→公益目的事業の費用が、事業費・管理費等の合計額の50%以上であるため、基準を満たしている。

(3) 遊休財産保有制限

①資産合計1,113,986,502円－負債合計198,084,470円－(控除対象財産646,814,488円－対応負債136,620円) = 269,224,164円

②令和6年度末遊休財産額269,224,164円 ≦ 保有制限額331,384,674円

→遊休財産額が保有上限額を超えていないため、基準を満たしている。

* 控除対象財産：公益目的保有財産など目的の定められた財産で、遊休財産の範囲から除かれる財産をいう。

貸借対照表

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	394,474,491	410,479,883	△ 16,005,392
未収会費	18,000	24,000	△ 6,000
未収入金	16,235,525	32,393,908	△ 16,158,383
立替金	54,194	0	54,194
前払費用	2,092,030	844,260	1,247,770
流動資産合計	412,874,240	443,742,051	△ 30,867,811
2. 固定資産			
1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
2) 特定資産			
役員退職慰労引当資産	7,871,454	10,039,724	△ 2,168,270
退職給付引当資産	50,426,320	47,931,625	2,494,695
看護会館取得資産	511,576,604	486,683,568	24,893,036
記念事業積立資産	1,000,000	500,000	500,000
什器備品	2,216,618	2,863,236	△ 646,618
ソフトウェア	473,917	990,917	△ 517,000
特定資産合計	573,564,913	549,009,070	24,555,843
3) その他固定資産			
建物	86,473,753	90,154,052	△ 3,680,299
構築物	805,093	882,015	△ 76,922
車両運搬具	10	11	△ 1
什器備品	6,069,514	3,057,344	3,012,170
図書	31,515,601	31,510,222	5,379
リース資産	0	1,639,440	△ 1,639,440
その他固定資産	1,310,028	5,809,223	△ 4,499,195
電話加入権	1,186,490	1,186,490	0
保証金	104,000	105,000	△ 1,000
リサイクル預託金	82,860	92,740	△ 9,880
その他固定資産合計	127,547,349	134,436,537	△ 6,889,188
固定資産合計	701,112,262	683,445,607	17,666,655
資産合計	1,113,986,502	1,127,187,658	△ 13,201,156
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	651,450	4,584,269	△ 3,932,819
リース債務	136,620	1,776,060	△ 1,639,440
前受金	288,000	600,000	△ 312,000
前受会費	136,434,000	139,914,000	△ 3,480,000
預り金	1,000,626	7,219,043	△ 6,218,417
仮受金	1,276,000	0	1,276,000
流動負債合計	139,786,696	154,093,372	△ 14,306,676
2. 固定負債			
役員退職慰労引当金	7,871,454	10,039,724	△ 2,168,270
退職給付引当金	50,426,320	47,931,625	2,494,695
固定負債合計	58,297,774	57,971,349	326,425
負債合計	198,084,470	212,064,721	△ 13,980,251
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
国庫補助金	611,537	886,500	△ 274,963
寄付金	4,075,803	5,991,562	△ 1,915,759
指定正味財産合計	4,687,340	6,878,062	△ 2,190,722
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(2,690,535)	(3,854,153)	(△ 1,163,618)
2. 一般正味財産	911,214,692	908,244,875	2,969,817
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(512,576,604)	(487,183,568)	(25,393,036)
正味財産合計	915,902,032	915,122,937	779,095
負債及び正味財産合計	1,113,986,502	1,127,187,658	△ 13,201,156

貸借対照表内訳表

令和7年3月31日現在

(単位:円)

科 目	会計区分	公益目的 事業会計	収益事業等 会計	法人会計	内部取引 消去	合 計
I 資産の部						
1. 流動資産						
現金預金		109,163,088	632,967	284,678,436		394,474,491
未収会費		9,000	0	9,000		18,000
未収入金		16,235,525	0	0		16,235,525
立替金		0	0	54,194		54,194
前払費用		357,759	0	1,734,271		2,092,030
他会計債権		0	6,772,910	537,256,219	△ 544,029,129	0
流動資産合計		125,765,372	7,405,877	823,732,120	△ 544,029,129	412,874,240
2. 固定資産						
1) 基本財産						
基本財産合計		0	0	0	0	0
2) 特定資産						
役員退職慰労引当資産		6,907,451	78,454	885,549		7,871,454
退職給付引当資産		42,486,478	362,399	7,577,443		50,426,320
看護会館取得資産		425,273,636	1,637,047	84,665,921		511,576,604
記念事業積立資産		0	0	1,000,000		1,000,000
什器備品		2,216,618	0	0		2,216,618
ソフトウェア		473,917	0	0		473,917
特定資産合計		477,358,100	2,077,900	94,128,913	0	573,564,913
3) その他固定資産						
建物		72,985,529	482,921	13,005,303		86,473,753
構築物		679,626	5,103	120,364		805,093
車両運搬具		10	0	0		10
什器備品		4,530,064	55,390	1,484,060		6,069,514
図書		31,515,601	0	0		31,515,601
その他固定資産		1,310,028	0	0		1,310,028
電話加入権		993,923	4,509	188,058		1,186,490
保証金		86,877	268	16,855		104,000
リサイクル預託金		82,860	0	0		82,860
その他固定資産合計		112,184,518	548,191	14,814,640	0	127,547,349
固定資産合計		589,542,618	2,626,091	108,943,553	0	701,112,262
資産合計		715,307,990	10,031,968	932,675,673	△ 544,029,129	1,113,986,502
II 負債の部						
1. 流動負債						
未払金		258,991	0	392,459		651,450
リース債務		136,620	0	0		136,620
前受金		144,000	0	144,000		288,000
前受会費		68,217,000	0	68,217,000		136,434,000
預り金		170,350	0	830,276		1,000,626
仮受金		0	0	1,276,000		1,276,000
他会計債務		544,029,129	0	0	△ 544,029,129	0
流動負債合計		612,956,090	0	70,859,735	△ 544,029,129	139,786,696
2. 固定負債						
役員退職慰労引当金		6,907,451	78,454	885,549		7,871,454
退職給付引当金		42,486,478	362,399	7,577,443		50,426,320
固定負債合計		49,393,929	440,853	8,462,992	0	58,297,774
負債合計		662,350,019	440,853	79,322,727	△ 544,029,129	198,084,470
III 正味財産の部						
1. 指定正味財産						
国庫補助金		611,537	0	0		611,537
寄付金		4,075,803	0	0		4,075,803
指定正味財産合計		4,687,340	0	0	0	4,687,340
(うち基本財産への充当額)		(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)		(2,690,535)	(0)	(0)		(2,690,535)
2. 一般正味財産						
(うち基本財産への充当額)		48,270,631	9,591,115	853,352,946	0	911,214,692
(うち特定資産への充当額)		(0)	(0)	(0)		(0)
(うち特定資産への充当額)		(425,273,636)	(1,637,047)	(85,665,921)		(512,576,604)
正味財産合計		52,957,971	9,591,115	853,352,946	0	915,902,032
負債及び正味財産合計		715,307,990	10,031,968	932,675,673	△ 544,029,129	1,113,986,502

正味財産増減計算書

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
1) 経常収益			
特定資産運用益	[359,890]	[190,327]	[169,563]
特定資産受取利息	359,890	190,327	169,563
受取入会金	[22,560,000]	[24,972,000]	[△ 2,412,000]
受取入会金	22,560,000	24,972,000	△ 2,412,000
受取会費	[165,966,000]	[168,228,000]	[△ 2,262,000]
正会員受取会費	165,966,000	168,228,000	△ 2,262,000
事業収益	[192,360,663]	[199,540,739]	[△ 7,180,076]
教育研修会参加料	54,989,341	53,411,497	1,577,844
看護職員の資質向上研修事業受託料	7,391,363	19,153,399	△ 11,762,036
ナースセンター事業管理運営受託料	50,307,000	49,016,800	1,290,200
小児救急電話相談事業受託料	1,272,700	1,235,900	36,800
日本看護協会受託料	8,406,277	8,348,007	58,270
訪問看護療養費収益	51,883,694	50,400,978	1,482,716
訪問看護基本利用料収益	3,957,757	3,539,165	418,592
訪問看護その他の利用料収益	1,224,614	1,253,660	△ 29,046
居宅介護支援サービス収益	5,149,397	5,139,678	9,719
受取手数料	160,000	605,661	△ 445,661
看護職員等対象喀痰吸引研修事業収益	70,000	370,000	△ 300,000
千葉市認知症初期集中支援事業受託料	6,700,000	6,700,000	0
A C L S 協会受託料	235,400	0	235,400
その他の事業収益	613,120	365,994	247,126
受取補助金等	[10,266,343]	[10,117,810]	[148,533]
(公社) 日本看護協会助成金	9,562,380	9,600,810	△ 38,430
受取補助金振替額	703,963	517,000	186,963
受取寄付金	[2,515,759]	[4,829,687]	[△ 2,313,928]
受取寄付金	600,000	600,000	0
受取寄付金振替額	1,915,759	4,229,687	△ 2,313,928
雑収益	[2,295,622]	[1,137,310]	[1,158,312]
受取利息	147,847	4,452	143,395
受取手数料	36,006	0	36,006
雑収益	2,111,769	1,132,858	978,911
経常収益計	396,324,277	409,015,873	△ 12,691,596
2) 経常費用			
事業費	[334,998,603]	[356,495,477]	[△ 21,496,874]
役員報酬	29,606,470	27,419,232	2,187,238
給与手当	128,880,222	130,449,556	△ 1,569,334
賞与	22,673,085	23,498,231	△ 825,146
通勤手当	6,056,079	7,146,280	△ 1,090,201
役員退職慰労引当金繰入	2,254,581	2,020,491	234,090
退職給付費用	4,444,630	6,433,741	△ 1,989,111
法定福利費	22,138,381	28,958,543	△ 6,820,162
福利厚生費	2,386,768	2,117,707	269,061
会議費	527,949	515,693	12,256
旅費交通費	2,786,225	1,520,176	1,266,049
通信運搬費	11,016,624	11,156,241	△ 139,617
減価償却費	13,410,533	19,134,749	△ 5,724,216
消耗品費	5,067,508	4,144,432	923,076
修繕費	1,342,680	907,455	435,225
印刷製本費	12,870,742	16,525,169	△ 3,654,427
燃料費	522,600	490,027	32,573
光熱水料費	7,291,935	7,358,991	△ 67,056
賃借料	7,077,608	7,563,160	△ 485,552
保険料	1,702,071	1,555,011	147,060
諸謝金	18,667,529	21,279,347	△ 2,611,818
租税公課	10,818,400	8,273,666	2,544,734
支払負担金	35,000	40,000	△ 5,000
支払手数料	2,967,434	2,747,901	219,533
看護材料購入費	256,348	204,423	51,925
管理諸費	17,048,878	20,304,843	△ 3,255,965
図書費	1,226,834	1,119,971	106,863

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
委託費	628,100	1,772,100	△ 1,144,000
広報費	988,505	1,579,442	△ 590,937
雑費	304,884	258,899	45,985
管理費	[58,266,479]	[54,300,365]	[3,966,114]
役員報酬	1,792,602	1,434,069	358,533
給料手当	18,118,793	19,824,672	△ 1,705,879
賞与	3,366,082	3,196,282	169,800
通勤手当	1,893,989	1,171,691	722,298
役員退職慰労引当金繰入	792,149	204,719	587,430
退職給付費用	1,219,765	508,604	711,161
法定福利費	9,773,172	3,910,235	5,862,937
福利厚生費	120,047	115,882	4,165
会議費	659,060	793,237	△ 134,177
旅費交通費	157,224	162,724	△ 5,500
通信運搬費	3,494,391	2,888,813	605,578
減価償却費	2,041,270	1,789,830	251,440
消耗品費	602,941	1,488,284	△ 885,343
修繕費	103,884	241,851	△ 137,967
印刷製本費	2,935,602	3,412,926	△ 477,324
燃料費	1,177	0	1,177
光熱水料費	797,725	852,954	△ 55,229
賃借料	2,990,156	2,920,931	69,225
保険料	161,889	156,097	5,792
諸謝金	88,608	45,600	43,008
租税公課	34,781	1,567,266	△ 1,532,485
支払寄付金	56,000	300,000	△ 244,000
支払負担金	244,000	181,500	62,500
支払手数料	3,981,884	3,955,091	26,793
管理諸費	1,664,029	1,778,031	△ 114,002
交際費	358,082	328,091	29,991
図書費	353,176	339,249	13,927
広報費	405,761	676,736	△ 270,975
雑費	58,240	55,000	3,240
経常費用計	393,265,082	410,795,842	△ 17,530,760
評価損益等調整前当期経常増減額	3,059,195	△ 1,779,969	4,839,164
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,059,195	△ 1,779,969	4,839,164
2. 経常外増減の部			
1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
2) 経常外費用			
固定資産除却損	[89,378]	[0]	[89,378]
什器備品除却損	1	0	1
図書除却損	89,377	0	89,377
経常外費用計	89,378	0	89,378
当期経常外増減額	△ 89,378	0	△ 89,378
当期一般正味財産増減額	2,969,817	△ 1,779,969	4,749,786
一般正味財産期首残高	908,244,875	910,024,844	△ 1,779,969
一般正味財産期末残高	911,214,692	908,244,875	2,969,817
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	[429,000]	[0]	[429,000]
受取国庫補助金	429,000	0	429,000
一般正味財産への振替額	△ 2,619,722	△ 4,746,687	2,126,965
一般正味財産への振替額	△ 2,619,722	△ 4,746,687	2,126,965
当期指定正味財産増減額	△ 2,190,722	△ 4,746,687	2,555,965
指定正味財産期首残高	6,878,062	11,624,749	△ 4,746,687
指定正味財産期末残高	4,687,340	6,878,062	△ 2,190,722
Ⅲ 正味財産期末残高	915,902,032	915,122,937	779,095

正味財産増減計算書内訳表

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月31日まで

(単位：円)

会計区分 科目		公益目的 事業会計	収益事業等会計				法人会計	内部 取引 消去	合計
			施設の貸与 等事業	販売手数料及 び出展広告料 に関する事業	福利厚生等 に関する事業	計			
Ⅰ 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
1) 経常収益									
特定資産運用益	[302,318]	[0]	[1,079]	[2,518]	[3,597]	[53,975]	[0]	[359,890]	
特定資産受取利息	302,318	0	1,079	2,518	3,597	53,975		359,890	
受取入会金	[11,280,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[11,280,000]	[0]	[22,560,000]	
受取入会金	11,280,000	0	0	0	0	11,280,000		22,560,000	
受取会費	[82,983,000]	[0]	[0]	[0]	[0]	[82,983,000]	[0]	[165,966,000]	
正会員受取会費	82,983,000	0	0	0	0	82,983,000		165,966,000	
事業収益	[187,492,109]	[0]	[4,868,554]	[0]	[4,868,554]	[0]	[0]	[192,360,663]	
教育研修会参加料	54,989,341	0	0	0	0	0		54,989,341	
看護職員の資質向上研修事業受託料	7,391,363	0	0	0	0	0		7,391,363	
ナースセンター事業管理運営受託料	50,307,000	0	0	0	0	0		50,307,000	
小児救急電話相談事業受託料	1,272,700	0	0	0	0	0		1,272,700	
日本看護協会受託料	3,697,723	0	4,708,554	0	4,708,554	0		8,406,277	
訪問看護療養費収益	51,883,694	0	0	0	0	0		51,883,694	
訪問看護基本利用料収益	3,957,757	0	0	0	0	0		3,957,757	
訪問看護その他の利用料収益	1,224,614	0	0	0	0	0		1,224,614	
居宅介護支援サービス収益	5,149,397	0	0	0	0	0		5,149,397	
受取手数料	0	0	160,000	0	160,000	0		160,000	
看護職員等対象喀痰吸引研修事業収益	70,000	0	0	0	0	0		70,000	
千葉県認知症初期集中支援事業受託料	6,700,000	0	0	0	0	0		6,700,000	
A C L S 協会受託料	235,400	0	0	0	0	0		235,400	
その他の事業収益	613,120	0	0	0	0	0		613,120	
受取補助金等	[10,266,343]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[10,266,343]	
(公社) 日本看護協会助成金	9,562,380	0	0	0	0	0		9,562,380	
受取補助金振替額	703,963	0	0	0	0	0		703,963	
受取寄付金	[2,515,759]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[2,515,759]	
受取寄付金	600,000	0	0	0	0	0		600,000	
受取寄付金振替額	1,915,759	0	0	0	0	0		1,915,759	
雑収益	[2,169,168]	[0]	[1,863]	[38,110]	[39,973]	[86,481]	[0]	[2,295,622]	
受取利息	74,514	0	1,863	204	2,067	71,266		147,847	
受取手数料	0	0	0	36,006	36,006	0		36,006	
雑収益	2,094,654	0	0	1,900	1,900	15,215		2,111,769	
経常収益計	297,008,697	0	4,871,496	40,628	4,912,124	94,403,456	0	396,324,277	
2) 経常費用									
事業費	[331,384,674]	[0]	[521,716]	[3,092,213]	[3,613,929]	[0]	[0]	[334,998,603]	
役員報酬	29,298,073	0	92,518	215,879	308,397	0		29,606,470	
給与手当	128,090,651	0	210,552	579,019	789,571	0		128,880,222	
賞与	22,522,367	0	40,191	110,527	150,718	0		22,673,085	
通勤手当	6,056,079	0	0	0	0	0		6,056,079	
役員退職慰労引当金繰入	2,254,581	0	0	0	0	0		2,254,581	
退職給付費用	4,444,630	0	0	0	0	0		4,444,630	
法定福利費	22,138,381	0	0	0	0	0		22,138,381	
福利厚生費	504,417	0	0	1,882,351	1,882,351	0		2,386,768	
会議費	527,634	0	94	221	315	0		527,949	
旅費交通費	2,786,202	0	7	16	23	0		2,786,225	
通信運搬費	10,941,726	0	7,061	67,837	74,898	0		11,016,624	
減価償却費	13,301,260	0	32,781	76,492	109,273	0		13,410,533	
消耗品費	5,029,728	0	11,333	26,447	37,780	0		5,067,508	
修繕費	1,338,396	0	1,285	2,999	4,284	0		1,342,680	
印刷製本費	12,870,028	0	214	500	714	0		12,870,742	
燃料費	522,523	0	23	54	77	0		522,600	
光熱水料費	7,238,754	0	15,954	37,227	53,181	0		7,291,935	
賃借料	7,065,644	0	3,589	8,375	11,964	0		7,077,608	
保険料	1,691,280	0	3,237	7,554	10,791	0		1,702,071	
諸謝金	18,667,529	0	0	0	0	0		18,667,529	
租税公課	10,748,400	0	70,000	0	70,000	0		10,818,400	
支払負担金	35,000	0	0	0	0	0		35,000	
支払手数料	2,966,819	0	184	431	615	0		2,967,434	
看護材料購入費	256,348	0	0	0	0	0		256,348	
管理諸費	16,939,901	0	32,693	76,284	108,977	0		17,048,878	
図書費	1,226,834	0	0	0	0	0		1,226,834	

(単位：円)

科目	会計区分	公益目的 事業会計	収益事業等会計				法人会計	内部 取引 消去	合計
			施設の貸与 等事業	販売手数料及 び出展広告料 に関する事業	福利厚生等 に関する事業	計			
委託費		628,100	0	0	0	0	0		628,100
広報費		988,505	0	0	0	0	0		988,505
雑費		304,884	0	0	0	0	0		304,884
管理費		[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[58,266,479]	[0]	[58,266,479]
役員報酬						0	1,792,602		1,792,602
給料手当						0	18,118,793		18,118,793
賞与						0	3,366,082		3,366,082
通勤手当						0	1,893,989		1,893,989
役員退職慰労引当金繰入						0	792,149		792,149
退職給付費用						0	1,219,765		1,219,765
法定福利費						0	9,773,172		9,773,172
福利厚生費						0	120,047		120,047
会議費						0	659,060		659,060
旅費交通費						0	157,224		157,224
通信運搬費						0	3,494,391		3,494,391
減価償却費						0	2,041,270		2,041,270
消耗品費						0	602,941		602,941
修繕費						0	103,884		103,884
印刷製本費						0	2,935,602		2,935,602
燃料費						0	1,177		1,177
光熱水料費						0	797,725		797,725
賃借料						0	2,990,156		2,990,156
保険料						0	161,889		161,889
諸謝金						0	88,608		88,608
租税公課						0	34,781		34,781
支払寄付金						0	56,000		56,000
支払負担金						0	244,000		244,000
支払手数料						0	3,981,884		3,981,884
管理諸費						0	1,664,029		1,664,029
交際費						0	358,082		358,082
図書費						0	353,176		353,176
広報費						0	405,761		405,761
雑費						0	58,240		58,240
経常費用計		331,384,674	0	521,716	3,092,213	3,613,929	58,266,479	0	393,265,082
評価損益等調整前当期経常増減額		△ 34,375,977	0	4,349,780	△ 3,051,585	1,298,195	36,136,977	0	3,059,195
基本財産評価損益等		0	0	0	0	0	0		0
特定資産評価損益等		0	0	0	0	0	0		0
投資有価証券評価損益等		0	0	0	0	0	0		0
評価損益等計		0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額		△ 34,375,977	0	4,349,780	△ 3,051,585	1,298,195	36,136,977	0	3,059,195
2. 経常外増減の部									
1) 経常外収益									
経常外収益計		0	0	0	0	0	0	0	0
2) 経常外費用									
固定資産除却損		[89,377]	[0]	[0]	[0]	[0]	[1]	[0]	[89,378]
什器備品除却損		0	0	0	0	0	1		1
図書除却損		89,377	0	0	0	0	0		89,377
経常外費用計		89,377	0	0	0	0	1	0	89,378
当期経常外増減額		△ 89,377	0	0	0	0	△ 1	0	△ 89,378
他会計振替前当期一般正味財産増減額		△ 34,465,354	0	4,349,780	△ 3,051,585	1,298,195	36,136,976		2,969,817
他会計振替額		4,500,000	0	△ 4,500,000	3,051,585	△ 1,448,415	△ 3,051,585		0
当期一般正味財産増減額		△ 29,965,354	0	△ 150,220	0	△ 150,220	33,085,391	0	2,969,817
一般正味財産期首残高		78,235,985	5,031,951	4,674,164	35,220	9,741,335	820,267,555		908,244,875
一般正味財産期末残高		48,270,631	5,031,951	4,523,944	35,220	9,591,115	853,352,946	0	911,214,692
II 指定正味財産増減の部									
受取補助金等		429,000	0	0	0	0	0		429,000
受取国庫補助金		429,000	0	0	0	0	0		429,000
一般正味財産への振替額		△ 2,619,722	0	0	0	0	0		△ 2,619,722
一般正味財産への振替額		△ 2,619,722	0	0	0	0	0		△ 2,619,722
当期指定正味財産増減額		△ 2,190,722	0	0	0	0	0	0	△ 2,190,722
指定正味財産期首残高		6,878,062	0	0	0	0	0	0	6,878,062
指定正味財産期末残高		4,687,340	0	0	0	0	0	0	4,687,340
III 正味財産期末残高		52,957,971	5,031,951	4,523,944	35,220	9,591,115	853,352,946	0	915,902,032

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会）を採用している。

1) 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く）

①建物、建物附属設備、構築物

平成10年3月31日以前取得のものについては定率法により、
平成10年4月1日以降取得のものについては定額法によっている。（建物附属設備、構築物を除く）
建物附属設備及び構築物は平成28年4月1日以降取得のものについては定額法によっている。

②車両運搬具、什器備品、その他固定資産

定率法によっている。

(2)無形固定資産（リース資産を除く）

①その他固定資産

定額法によっている。

(3)リース資産

①所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

2) 引当金の計上基準

(1)役員退職慰労引当金

役員の退職給付に備えるため、内規に基づく必要額を計上している。

(2)退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給与の自己都合要支給額に相当する額を計上している。

3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
役員退職慰労引当資産	10,039,724	3,046,730	5,215,000	7,871,454
退職給付引当資産	47,931,625	5,664,395	3,169,700	50,426,320
看護会館取得資産	486,683,568	24,893,036	0	511,576,604
記念事業積立資産	500,000	500,000	0	1,000,000
什器備品	2,863,236	702,080	1,348,698	2,216,618
ソフトウェア	990,917	0	517,000	473,917
合 計	549,009,070	34,806,241	10,250,398	573,564,913

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財産からの 充当額）	（うち負債に対応する額）
特定資産				
役員退職慰労引当資産	7,871,454	0	0	7,871,454
退職給付引当資産	50,426,320	0	0	50,426,320
看護会館取得資産	511,576,604	0	511,576,604	0
記念事業積立資産	1,000,000	0	1,000,000	0
什器備品	2,216,618	2,216,618	0	0
ソフトウェア	473,917	473,917	0	0
合 計	573,564,913	2,690,535	512,576,604	58,297,774

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
什器備品	13,984,510	11,767,892	2,216,618
ソフトウェア	2,585,000	2,111,083	473,917
小 計	16,569,510	13,878,975	2,690,535
その他固定資産			
建物	363,407,652	276,933,899	86,473,753
構築物	32,718,157	31,913,064	805,093
車両運搬具	8,498,636	8,498,626	10
什器備品	79,955,202	73,885,688	6,069,514
図書	31,515,601	0	31,515,601
リース資産	23,409,000	23,409,000	0
その他固定資産	61,492,672	60,182,644	1,310,028
小 計	600,996,920	474,822,921	126,173,999
合 計	617,566,430	488,701,896	128,864,534

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
教育事業（研修）助成金	日本看護協会	0	9,462,380	9,462,380	0	
看護の普及啓発事業助成金	日本看護協会	0	100,000	100,000	0	
委託費						
看護教員養成講習会事業	千葉県	0	3,000,000	3,000,000	0	
千葉県医療的ケア児等総合支援事業	千葉県	0	957,000	957,000	0	
千葉県看護職員認知症対応力向上研修事業	千葉県	0	1,540,000	1,540,000	0	
新興感染症対応力強化事業	千葉県	0	1,234,363	1,234,363	0	
千葉市看護職員認知症対応力向上研修事業	千葉市	0	660,000	660,000	0	
千葉県ナースセンター事業管理運営事業	千葉県	0	50,307,000	50,307,000	0	
千葉市認知症初期集中支援チーム運営事業	千葉市	0	6,700,000	6,700,000	0	
千葉県小児救急電話相談事業	千葉県医師会	0	1,272,700	1,272,700	0	
会員登録事務業務	日本看護協会	0	4,544,420	4,544,420	0	
代議員選出に関する業務	日本看護協会	0	164,134	164,134	0	
地域に必要な看護職確保推進事業	日本看護協会	0	300,000	300,000	0	
災害支援ナース養成研修	日本看護協会	0	1,147,147	1,147,147	0	
看護補助者の確保・定着推進事業	日本看護協会	0	600,000	600,000	0	
医療安全管理者養成研修	日本看護協会	0	493,504	493,504	0	
認知症高齢者の看護実践に必要な知識に係る研修	日本看護協会	0	1,157,072	1,157,072	0	
補助金（指定正味財産）						
生産性向上IT導入支援事業補助金	経済産業省	886,500	0	517,000	369,500	指定正味財産
オンライン資格確認等導入に係る補助金	厚生労働省	0	429,000	186,963	242,037	指定正味財産
寄付金（指定正味財産）						
新型コロナウイルス感染症対策及び看護師の資質向上の為の寄付	生活協同組合 コープみらい 他	5,991,562	0	1,915,759	4,075,803	指定正味財産
合 計		6,878,062	84,068,720	86,259,442	4,687,340	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内容

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容		金 額
受取補助金	目的達成による指定解除額	113,300
	減価償却費計上による振替額	590,663
小 計		703,963
受取寄付金	目的達成による指定解除額	640,724
	減価償却費計上による振替額	1,275,035
小 計		1,915,759
合 計		2,619,722

7. 関連当事者との取引の内容

該当なし

8. 重要な後発事象

該当なし

9. その他

1) リース取引関係

所有権移転外ファイナンス・リース取引

(1)リース資産の内容

主として研修機材及び事務機器等の什器備品である。

(2)リース資産の減価償却の方法

重要な会計方針「1) 固定資産の減価償却の方法」に記載のとおりである。

附属明細書

1. 特定資産の明細

財務諸表に対する注記「2. 特定資産の増減額及びその残高」に記載

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
役員退職慰労引当金	10,039,724	3,046,730	5,215,000	0	7,871,454
退職給付引当金	47,931,625	5,664,395	3,169,700	0	50,426,320

財産目録

令和7年3月31日現在

(単位：円)

科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手許現金	運転資金として	10,000
	普通預金	千葉銀行 本店営業部	運転資金として	45,372,815
		千葉銀行 本店営業部	運転資金として	187,709,073
		千葉銀行 本店営業部	運転資金として	632,967
		千葉銀行 本店営業部	運転資金として	61,679,051
		千葉銀行 本店営業部	新型コロナウイルス感染症対策等対応寄付金	2,101,222
		千葉興業銀行 本店	運転資金として	39,469
		千葉興業銀行 本店	能登半島地震義援金預り口	0
		京葉銀行 本店	運転資金として	38,684
		京葉銀行 本店	能登半島地震義援金預り口	0
		千葉銀行 本店営業部	能登半島地震義援金預り口	0
		千葉銀行 本店営業部	運転資金として	1,891,210
	定期預金	千葉銀行 本店営業部		35,000,000
		千葉興業銀行 本店		30,000,000
		京葉銀行 本店		30,000,000
	未収会費		令和6年度 年会費・入会金	18,000
	未収入金		訪問看護・居宅事業（公益目的事業）にかかるもの 看護教員養成講習会受託料等	11,189,525 5,046,000
	立替金		職員健康診断料等 個人負担分	54,194
	前払費用		翌年度以降相当分保険料他	2,092,030
流動資産合計				412,874,240
(固定資産) 特定資産	役員退職慰労引当資産	千葉銀行 本店営業部 普通預金	役員に対する退職金の支払いに備えたもの	7,871,454
	退職給付引当資産	千葉銀行 本店営業部 普通預金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	8,979,490
		千葉銀行 本店営業部 定期預金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	36,000,000
		千葉銀行 本店営業部 定期預金	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	5,446,830
	看護会館取得資産	千葉銀行 本店営業部 普通預金	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	51,576,604
		千葉銀行 本店営業部 定期預金	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	260,000,000
		大和証券 債券(3-8千葉県5年)	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	100,000,000
		大和証券 債券(5-4千葉県5年)	看護会館本館及び別館の建替えに備えたもの	100,000,000
	記念事業積立資産	千葉銀行 本店営業部 定期預金	50周年記念事業資金として	1,000,000
	什器備品	看護会館内の コロナ対策什器備品一式等	新型コロナウイルス感染症対策指定寄付による購入什器備品等	2,216,618
	ソフトウェア	看護会館内の研修ソフト	国庫補助金指定によるオンライン研修管理システム	473,917

(単位：円)

科目	場所・物量等	使用目的等	金額
その他固定資産	建物	会館及び別館	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
			72,985,529
		収益事業等の用に供している	482,921
	構築物	管理運営の用に供している	13,005,303
		看板工事等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
			679,626
		収益事業等の用に供している	5,103
	車両運搬具	管理運営の用に供している	120,364
		訪問看護用車両10台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
			10
	什器備品	収益事業等の用に供している	0
		管理運営の用に供している	0
		看護会館内の 什器備品一式	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
	図書		4,530,064
		収益事業等の用に供している	55,390
		管理運営の用に供している	1,484,060
	リース資産	書物一式	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
			31,515,601
		研修用機材 及び事務機器等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
	その他固定資産		0
		収益事業等の用に供している	0
		管理運営の用に供している	0
	電話加入権	ソフトウェア・システム等	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
			1,310,028
	保証金	本館及び別館 電話加入権	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
			0
	リサイクル預託金	相談事業用電話 245-0008 他	1,186,490
		警備保障契約保証金	100,000
		駐車場賃借保証金	4,000
		訪問看護用車両10台	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している
			82,860
固定資産合計			701,112,262
資産合計			1,113,986,502

(単位：円)

科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払金	令和7年3月分 管理費 他	公益目的事業及び管理運営の支出に 供する経費・備品等の未払金	651,450
	リース債務	F L C S ㈱他	公益目的事業及び管理運営の支出に 供するリース債務	136,620
	前受金	令和7年度入会金	公益目的事業及び管理運営の支出に 供する入会金の前受分	288,000
	前受会費	令和7年度年会費	公益目的事業及び管理運営の支出に 供する会費の前受分	136,434,000
	預り金	令和7年3月分源泉所得税 他		1,000,626
	仮受金	(公社) 日本看護協会	会費返金分等	1,276,000
流動負債合計				139,786,696
(固定負債)	役員退職慰労引当金	期末退職給付要支給額	役員に対する退職金の支払いに備えたもの	7,871,454
	退職給付引当金	期末退職給付要支給額	職員に対する退職金の支払いに備えたもの	50,426,320
固定負債合計				58,297,774
負債合計				198,084,470
正味財産				915,902,032

令和 6 年度資金調達及び設備投資の実績について

1) 資金調達の実績について

借入れの予定		☐ あ り		☒ な し	
事業番号	借入先	金額			
		円			

2) 設備投資の実績について

設備投資の実績			■ あ り	□ な し
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の実績額	資金調達方法又は取得資金の使途	
公 1 収 2 他 2 法人	ファイルサーバー等の更新	5,808,000	自己資金	
公 1 収 2 他 2 法人	看護会館女子トイレ便器の更新	403,260	自己資金	
公 1	訪問看護ステーション業務用冷蔵庫	100,000	自己資金	
公 1	訪問看護におけるオンライン資格確認・ オンライン請求のための端末等の整備	706,860	補助金 自己資金	
公 1	空気清浄機 2 台	256,080	寄付金	
公 1	マスク自動販売機	130,300	寄付金	

独立監査人の監査報告書

令和7年4月23日

公益社団法人 千葉県看護協会
理事会 御中

大嶋幸児公認会計士事務所

千葉県千葉市

公認会計士

大嶋 幸児 

<財務諸表等監査>

監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人千葉県看護協会の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度事業年度の貸借対照表、損益計算書（公益認定等ガイドラインⅠ－5（1）の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書について監査し、あわせて、貸借対照表内訳表及び正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

私は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書並びに財産目録のうち意見の対象とされていない部分である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。私の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するも

のではない。財務諸表等の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような

事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

<財産目録に対する意見>

財産目録に対する監査意見

私は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益社団法人千葉県看護協会の令和 7 年 3 月 31 日現在の令和 6 年度事業年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

私は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

財産目録に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監事の責任は、財産目録作成における理事の職務の執行を監視することにある。

財産目録に対する監査における監査人の責任

監査人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査報告書

公益社団法人千葉県看護協会

会 長 増 渕 美 恵 子 様

令和6年度における公益社団法人千葉県看護協会の業務執行状況、公益目的事業会計、収益事業等会計、法人会計の管理、執行状況について、令和6年度監事監査実施計画に基づき、第1回（令和6年11月14日）及び第2回（令和7年5月8日）監査を実施したので、その結果を報告する。

監査の方法

- 1 業務に関しては、事業実績調書、証拠書類・諸帳簿を資料として、会長(代表理事)及び業務執行理事から報告と説明を受け関係書類を調査、閲覧し、業務執行状況を監査した。
- 2 会計に関しては、帳簿及び関係書類を調査、閲覧し、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等により報告と説明を受け、また公認会計士からの監査報告書を検証して、会計管理、執行状況を監査した。

監査意見

業務執行、予算執行、財産の管理について、正確かつ適正に処理されていることを認める。

令和7年5月8日

公益社団法人千葉県看護協会

監 事 青 木 隆

監 事 澤 田 い づ 子

監 事 茅 野 香 子